

令和3年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜後期募集）

専門科目「学校臨床心理学」（1／2）

学校臨床心理専攻 学校臨床心理専修

以下の注意事項をよく読み、次頁からの問題に解答しなさい。

注意事項

- ① この試験問題の構成と配点は以下の通りである。

問題1から4：〔2頁〕

4つの問題の中から2つの問題を選んで解答すること。

配点は、1問あたり100点。2問で200点。

- ② 答案が解答用紙に書ききれなくなった場合は、当該の解答用紙の裏面に続けて書くこと。

令和3年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜後期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（2／2）

以下の問題1から4の中から、2つの問題を選択し、解答用紙に解答しなさい。

（各100点、計200点）

＜注意＞ 解答用紙の（ ）のなかに、選択した問題の番号を忘れずに記入すること

問題1. Freud, A. と Klein, M. はなぜ対立したのか、その精神分析理論における違いについて論じなさい。

問題2. 教職員の働き方改革について、学校の部活動指導の実態を踏まえて論じなさい。

問題3. コア援助チーム、拡大援助チーム、ネットワーク型援助チームを説明しなさい。さらに、援助チームにおける保護者の役割を論じなさい。

問題4. 小学校・中学校の通常の学級において、教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対する学級担任による指導や支援について論じなさい。

